

令和4年9月12日  
住宅局建築指導課

**建築分野における BIM 導入のメリットの検証等に取り組む提案を 5 件採択**  
～ 「令和4年度 BIM を活用した建築生産・維持管理プロセス円滑化モデル事業  
(先導事業者型・中小事業者 BIM 試行型)」の採択提案の決定～

国土交通省は、令和4年度 BIM を活用した建築生産・維持管理プロセス円滑化モデル事業（先導事業者型・中小事業者 BIM 試行型）について、学識経験者等による評価を踏まえた審査の結果、5 件の採択提案を決定しました。

## 1. 事業概要

建築 BIM 推進会議で策定された「建築分野における BIM の標準ワークフローとその活用方策に関するガイドライン（第2版）」（令和4年3月）に沿って、設計・施工等のプロセスを横断して BIM を活用する試行的な建築プロジェクトにおける、BIM 導入の効果検証・課題分析等の取組みについて、優れた提案を国が採択するもの。

※BIM(Building Information Modelling)

コンピュータ上に作成した主に三次元の形状情報に加え、室などの名称・面積、材料・部材の仕様・性能、仕上など、建築物の属性情報を併せ持つ建築物情報モデルを構築するもの

## 2. 応募件数及び採択件数

先導事業者型 : 応募件数 4 件、採択件数 4 件  
中小事業者 BIM 試行型 : 応募件数 2 件、採択件数 1 件

※詳細は別紙及び BIM を活用した建築生産・維持管理プロセス円滑化モデル事業 HP (<https://r04.bim-jigyou.jp/>) 参照

### 【問い合わせ先】

国土交通省住宅局建築指導課 松本、荒川（内線 39-504、39-542）

電話：（代表）03-5253-8111（直通）03-5253-8513 FAX：03-5253-1630